

【八王子市のGIGA(ギガ)スクール構想の実現に向けて】

現在、文部科学省が推進し、八王子が取り組んでいるGIGAスクール構想についての質問を行いました。八王子市の中で、小中学校に通う児童生徒が40,000人以上いる中において、今回の取り組みで配備されるパソコンは同様の40,000台以上となります。



GIGAスクール構想の実現

画像：バッファローHPより

さらには、その配備されたパソコンを今後の学習支援の道具として先生たちが活用していかなければなりません。

それらの状況を踏まえた中で、適切に、かつ無駄なくこの構想が進むように現状の課題の指摘、今後の取り組みへの提案を行いました。

問①

今回、学校にパソコンが導入されるが、すべての教職員がパソコンの使用に精通しているとは限らない。また、パソコンを使用する際に急に故障するなどといった問題も考えられる。

そのような場合に助けとなる「GIGAスクールサポーター」並びに「ICT支援員」という制度を文部科学省では複数校で一人の整備としているが、八王子として教職員の適切な支援体制として一校に一人体制を求める。

答①

「GIGAスクールサポーター」や「ICT支援員」などによる側面支援が大変重要であることから、**全校配備を目指し、支援体制の構築を検討**していく。

問②

子どもたちの学ぶ分野が広がるにつれ、教科書の数が増えている。小学校1年生を見ていると、ランドセルが重く、通学が大変な状況が見られる。今回、パソコンを導入することから、**紙を使わないでパソコンで見られるデジタル教科書の導入を推進する**が市の見解はどうか。

答②

デジタル教科書の活用については、文部科学省の動向を踏まえ検討をしていくが、現在、**市で作成している小学校3・4年生及び中学校用の社会科の副読本については、次年度に向けてデータ化して活用できるように進めていく。**

問③

GIGAスクール構想は、八王子の次代を担う子どもたちが大きく成長し続ける為に必須となるものである。そのため、**国の動きに遅れることがないように決断をし、必要な財源措置を含めた取り組みが必要となるが、市長の決意をお聞きしたい。**

答③

常に八王子の子どもたちが最先端の環境で学習できるよう、国の動向を踏まえつつ、**教育委員会と市長部局が一丸となって、必要とされる財源を含めた取り組みを進めていく。**

発行：自由民主党東京都八王子市第二十八支部
住所：東京都八王子市並木町8-16-101
TEL：042-663-9132 FAX：042-661-3688
HP：<http://leo-leo.jp> E-mail：info@leo-leo.jp



令和2年10月25日 発行

発行責任者：自民党新政会鈴木玲央

討議資料

はじめに

拝啓 秋冷の候、皆様には日頃より後援会活動にご理解、ご協力賜りますこと、心より御礼申し上げます。

さて、八王子市議会では10月12日をもって第3回市議会定例会議が閉会となりました。本議会では、**令和元年度の決算審議**が行われ、**賛成33票、反対6票にて、賛成多数で可決**となりました。この審議の中において、自民党新政会として指摘した事項を、今後の予算編成の中において反映すべきよう要望も併せて行いました。

また、前回のレオNEWSにて取り上げました**GIGAスクール構想**においては、**9月8日に一般質問**を行い、八王子市としてきめ細かな対応を要望すると共に、今後の学びの場の在り方について提案を行いました。

質問の中において、ICT技術が日進月歩の勢いで発展する中、学びの場においてICT技術に触れ、学ぶことは重要だと感じております。しかし、それと同時に、学校は友人と過ごしたり、体験を通じて人格を形成したり、学業以外において学ぶ所が多い場所でもあります。

だからこそ、**知識と知恵を学び、ICT技術に偏ることなく、人と人が関わり合う学び舎としての学校に向けて要望並びに提案**を致しました。

国政、都政、市政の強固な連携が出来ている今こそ、**大切な子どもたちの成長を伸ばすと共に、ふるさと八王子を築き上げて頂いた先人たちの想いを伝える懸け橋**として、取り組んで参ります。

時節柄、体調を崩しやすい時期でございますので、皆様、お体をご自愛ください。

敬具

八王子市議会議員 鈴木玲央

【令和2年第3回市議会定例会 9月8日 本会議 一般質問】



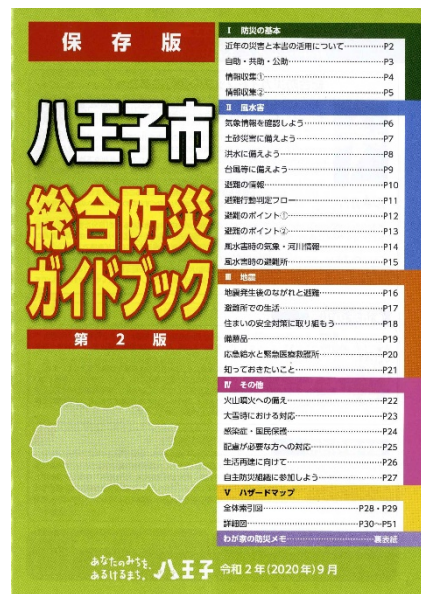
右記のQRコードから、上記の一般質問動画がご覧いただけます



【一括質問方式】

1. G I G A (ギガ) スクールの推進に向けて
 - (1) 児童・生徒へのパソコン配備状況について
 - (2) 導入されるパソコンの活用について
 - (3) G I G Aスクールサポーター、ICT支援員などの活用について
 - (4) 学習用デジタル教科書の活用について
 - (5) S I N E T 5 (学術情報ネットワーク)、地域BWA (広帯域移動無線アクセス) の活用について
 - (6) 子どもたちの学びの充実に向けて

【八王子市総合防災ガイドブック(第2版)の発行】



○地図面（ハザードマップ）

・令和2年1月30日に東京都が改正しました浅川圏域浸水予想区域を地図面に反映しています。
従来の50メートルメッシュから10メートルメッシュに判定が細くなり、より詳細な予想となりました。
さらに河川からの水の流入先の予想や氾濫流についての標記が追加されました。

○啓発面

・情報収集（P4、P5）
情報収集手段について、見開きのページでの充実が図られました。
また、テレビのデータ放送、防災行政無線確認アプリについても追加で記載されています。

・避難（P11）

避難の考え方として、屋内安全確保の協調、避難行動判定フローによる適切な避難行動を提示しています。事前に行動判定フローにより災害時の取るべき行動を確認頂ければと思います。

・避難所（P15）

風水害時に指定している一時避難場所105か所が一覧で掲載されました。なお、風水害時には、掲載した一覧からレベルに応じて避難所の開設が行われます。
なお、追加、変更のあった避難所につきましては、右に記載しておりますのでご参考ください。
レベル1における避難所開設数：26か所、レベル2における避難所開設数：43か所

※警戒レベルについて（P6）

レベル1：「早期注意情報」が発令された段階

レベル2：「大雨注意報」、「洪水注意報」が発令された段階

・感染症対策

新型コロナウイルス感染症などの状況を踏まえ、様々な感染症対策について、情報が追加されました。わかりやすく感染症対策の項目を作成し、新しい生活様式、予防方法についての記載をしております。

【風水害指定避難所の見直しされた場所について】

東京都の浸水予想区域の見直しに伴い、風水害時に開設候補となる指定避難所が見直されることとなりました。新たに指定された箇所、指定から外れた箇所がございますので、身近な避難所について、ご確認ください。

①指定箇所数

従来104か所 ⇒ 見直し後105か所

②新たに指定された箇所（12か所）

第十小学校、横山第二小学校、散田小学校、上巻分方小学校、城山小学校、横川中学校、川口中学校、打越中学校、陵南中学校、由木中央市民センター、元八王子市民センター、石川市民センター

③今回指定から外れた箇所（11か所）

山田小学校、榎原小学校、由木東小学校、みなみ野君田小学校、第二中学校、第四中学校、四谷中学校、榎原中学校、別所中学校、富士森高等学校、北野市民センター

【東日本台風を受けた浅川付近の避難所対応の改善点】

ゲリラ豪雨や台風災害など、大雨特別警報級の降雨が想定される場合が増えております。その場合、浅川付近の避難所について、市内でも重点的に開設することとなりました。

①昨年の東日本台風では追加開設となりましたが、今後は予め開設する施設

レベル1：第一小学校

レベル2：第一中学校、中野市民センター（※）、大和田市民センター

※東日本台風の際には、隣接する甲ノ原体育館を開設しています

②東日本台風では開設しませんでしたでしたが、今後は新たに開設する施設

レベル2：第九小学校、清水小学校、いずみの森義務教育学校

【レベル1、レベル2において開設される避難所】

レベル1において開設される避難所：26か所

第一小学校	第二小学校	第四小学校	中野北小学校	大和田小学校	富士森体育館	横川小学校
元木小学校	川口小学校	美山小学校	元八王子中学校	恩方市民センター	川口市民センター	タヤけ小やけふれあいの里
長房小学校	浅川小学校	横山中学校	横山南市民センター	鑑水小学校	松木中学校	由木東市民センター
由井第一小学校	みなみ野中学校	由井市民センター	石川中学校	加住市民センター		

レベル2において開設される避難所（レベル1の避難所に加えて開設）：合計26+17=43か所

第九小学校	清水小学校	ひよどり山中学校	いずみの森義務教育学校	大和田市民センター	中野市民センター	城山中学校
元八王子市民センター	緑ヶ丘小学校	東浅川小学校	高尾山学園	中山小学校	宮上中学校	由木中央市民センター
由井第三小学校	打越中学校	第一中学校				